

令和8年度地域課題解決共創事業「One+」 特定テーマ申請書

希望テーマ名	みんなが支える公共交通 ～支える側に回ってみた～
テーマ要旨 (課題の概要)	<p>公共交通が将来にわたって地域の移動手段として維持・発展していくためには、行政や交通事業者による取組だけでなく、住民や利用者一人ひとりが「公共交通を自分ごととして支える」という意識を持ち、主体的に関わっていくことが不可欠である。</p> <p>盛岡市ではこれまで、公共交通事業者等との協働により公共交通に関する情報の周知やバス路線マップの作成、利用促進イベントの開催、出前講座の実施、運転士不足の改善に向けた支援など、さまざまな取組を進めてきたが、「自分ごととして支える」という意識の醸成には、なお課題があるのが現状である。</p> <p>そこで本テーマでは、行政や公共交通事業者からの一方向的な働きかけに加え、学生ならではの視点や行動力を生かした情報発信、モビリティ・マネジメント教育、学生参画の促進を図りたいと考えている。</p>
期待する効果	<p>本テーマに取り組むことにより、学生自身が公共交通の役割や現状、課題について理解を深めるとともに、公共交通を「利用する存在」から「支える存在」として捉える意識の変化が生まれることが期待される。</p> <p>また、学生ならではの視点や表現手法を活かした情報発信等の取組を通じて、同世代をはじめとした地域住民に対し、公共交通の価値や意義を分かりやすく伝えることができ、公共交通に対する関心や理解の向上につながることを期待される。</p> <p>さらに、学生が主体的に公共交通に関わる経験を通じて、公共交通の確保維持を行政や交通事業者だけに任せるのではなく、地域全体で支えていくという意識の醸成が図られ、将来的な利用促進や公共交通を支える担い手の裾野拡大につながることを期待される。</p>
担当所属	建設部交通政策課
担当者氏名	高橋 龍馬、高橋 渚沙、遠藤 慎治
連絡先電話番号	019-626-7519
E-mail	koutuseisaku@city.morioka.iwate.jp
協力内容	制度・事業内容に関する情報提供や助言、盛岡市ホームページ・SNS 等を活用した情報発信への協力
その他	質問事項や相談等について自由にご記載ください。